

# 2025年3月期（第15期） 第3四半期決算説明資料

2025.1.24

テクノホライゾン株式会社  
代表取締役社長 野村拡伸



テクノホライゾン株式会社

## 目次

---

1. 2025年3月期（第15期）第3四半期決算概要
2. 2025年3月期（第15期）通期業績予想
3. トピックス

# 1. 2025年3月期（第15期） 第3四半期決算概要

## (1) 2025年3月期 損益サマリー

単位：百万円

	2024年 3月期 第3四半期	2025年 3月期 第3四半期	増減	増減率
売上高	34,429	35,980	+1,551	4.5%
映像&IT	21,815	25,654	+3,839	17.6%
ロボティクス	12,613	10,325	△2,288	-18.1%
営業利益	60	330	+270	443.6%
経常利益	479	588	+109	22.7%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	△27	247	+274	—

前年同期実績比  
**増収増益**

**増収要因：**

- ・「映像&IT事業」増収

**増益要因：**

- ・売上の増加

**その他：**

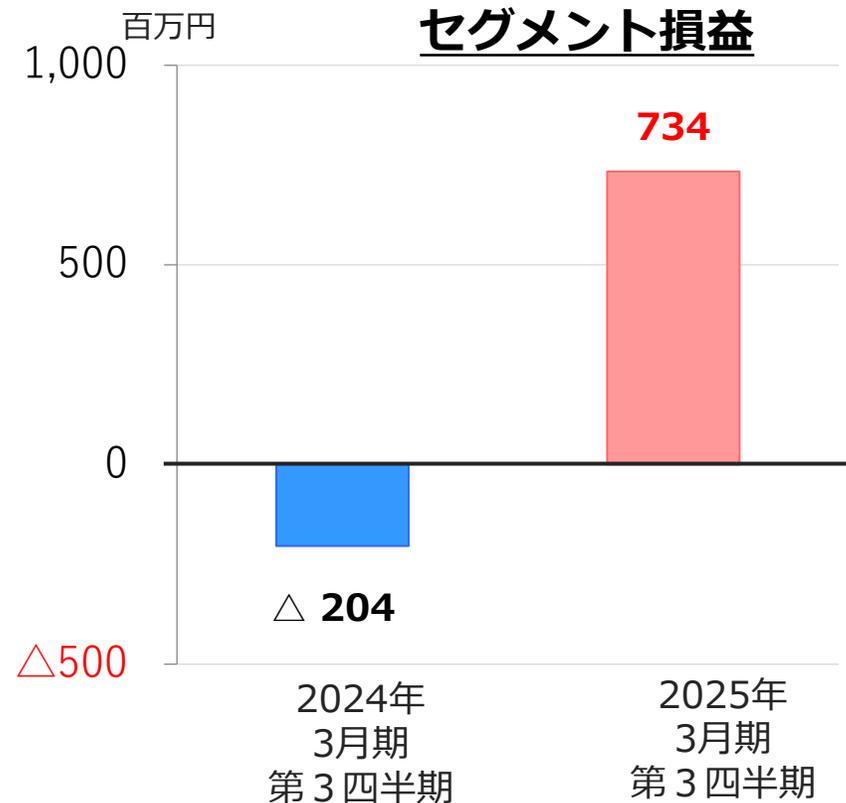
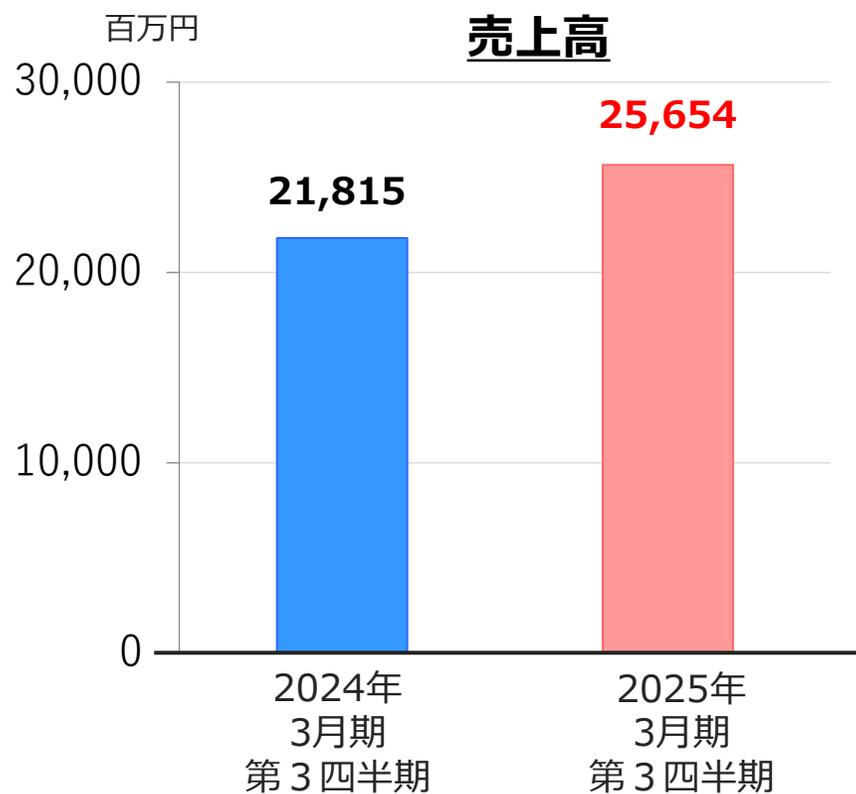
- ・営業外収益221百万円(為替差益)

※セグメント変更に関する事項

2024年4月1日付の組織変更に伴い、第1四半期連結会計期間より、従来「映像&IT事業」に含まれていた一部の当社事業（ドライブレコーダー、デジタルタコグラフの業務用車載器や医療機器等）及び一部の連結子会社の報告セグメントを「ロボティクス事業」に変更しております。

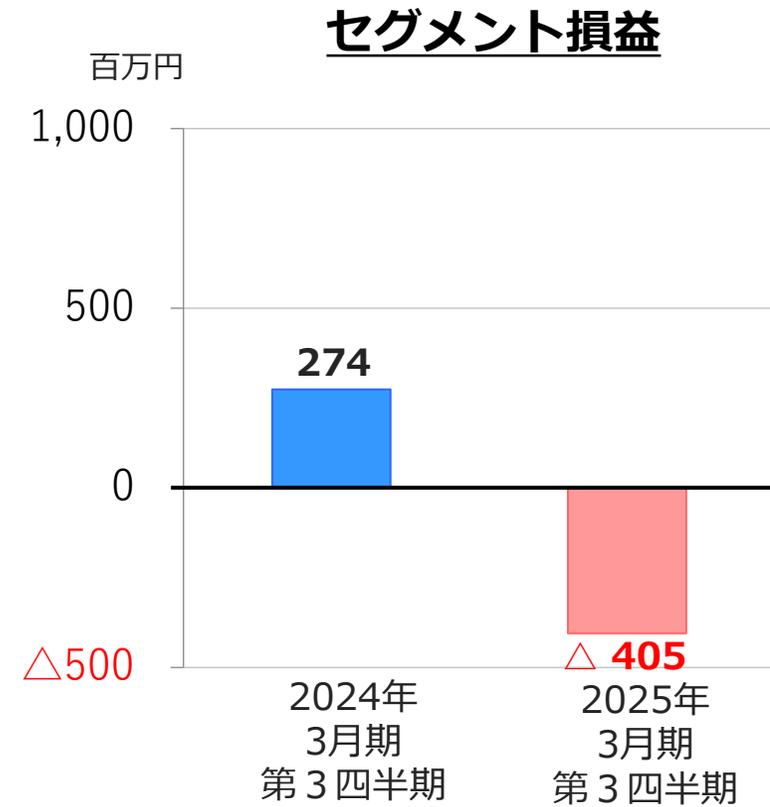
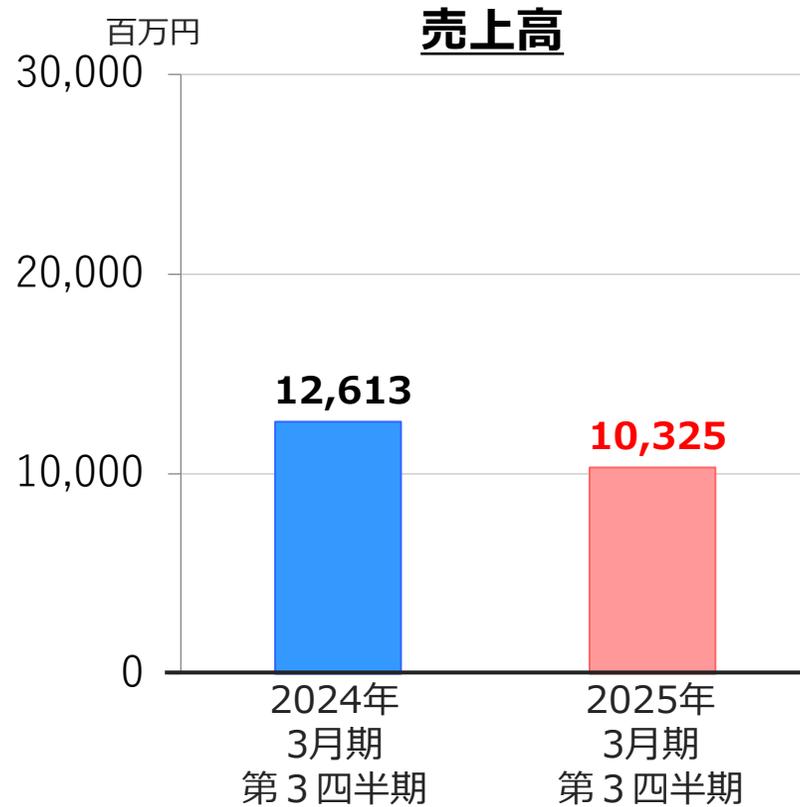
なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、この組織変更後のセグメント区分に基づき作成しております。また、P5及びP6の各セグメント損益についても組織変更後のセグメント区分に基づき作成しております。

## (2) 映像 & IT 事業セグメントの損益



- ・シンガポールの子会社2社が堅調に推移  
Pacific Tech Pte. Ltd. (サイバーセキュリティ製品の卸売) は市場の拡大とともに需要が高まり順調に推移  
ESCO Pte. Ltd. (オフィス機器、AVシステムの販売) は地域の経済成長に支えられ順調に推移
- ・教育市場 (電子黒板、書画カメラ等) : ①欧米 堅調に推移  
②国内 GIGAスクール構想で導入した機器の入替が進み、前年同四半期対比で売上高増加  
GIGAスクール構想第2期を念頭に活動を強化

### (3) ロボティクス事業セグメントの損益



・FA事業関連機器：①国内 量産機・検査装置が前年同四半期実績を下回る、グループ間の事業譲渡等により選択と集中を進め生産性向上に努める  
 ②中国 工場の設備投資環境悪化の長期化に備え、経費削減による収益力向上に加え高付加価値製品の販売強化を進めております

## (4) 2025年3月期 連結貸借対照表

単位：百万円

科目	2024年 3月期	2025年 3月期 第3四半期	増減
流動資産	26,360	26,428	+67
固定資産	9,731	9,869	+138
<b>資産合計</b>	<b>36,092</b>	<b>36,298</b>	<b>+205</b>
流動負債	21,127	21,667	+540
固定負債	5,151	4,686	△465
<b>負債合計</b>	<b>26,279</b>	<b>26,354</b>	<b>+75</b>
株主資本	8,091	8,203	+112
その他の包括利益合計額	1,708	1,724	+15
<b>純資産合計</b>	<b>9,813</b>	<b>9,944</b>	<b>+130</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>36,092</b>	<b>36,298</b>	<b>+205</b>
<b>自己資本比率</b>	<b>27.2%</b>	<b>27.4%</b>	<b>+0.2pt</b>

**流動資産**

・現金及び預金	:	+823百万円
・受取手形及び売掛金	:	△979百万円
・電子記録債権	:	△240百万円
・商品及び製品	:	+261百万円
・仕掛品	:	+343百万円

**固定資産**

・有形固定資産	:	△116百万円
・無形固定資産	:	+219百万円
・投資その他の資産	:	+35百万円

**流動負債**

・支払手形及び買掛金	:	△929百万円
・短期借入金	:	+1,748百万円
・未払法人税等	:	△107百万円
・賞与引当金	:	△87百万円

**固定負債**

・長期借入金	:	△372百万円
--------	---	---------

**純資産**

・利益剰余金	:	+112百万円
・為替換算調整勘定	:	+21百万円

## 2. 2025年3月期（第15期）通期業績予想

## (1) 2025年3月期 業績予想 (前期比較)

単位：百万円

	2024年 3月期 (実績)	2025年 3月期 (予想)	増減	増減率
売上高	48,623	50,000	1,377	2.8%
営業利益	1,036	1,050	14	1.3%
経常利益	1,709	900	△ 809	-47.3%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,001	600	△ 401	-40.1%

**着実な成長****増収要因**

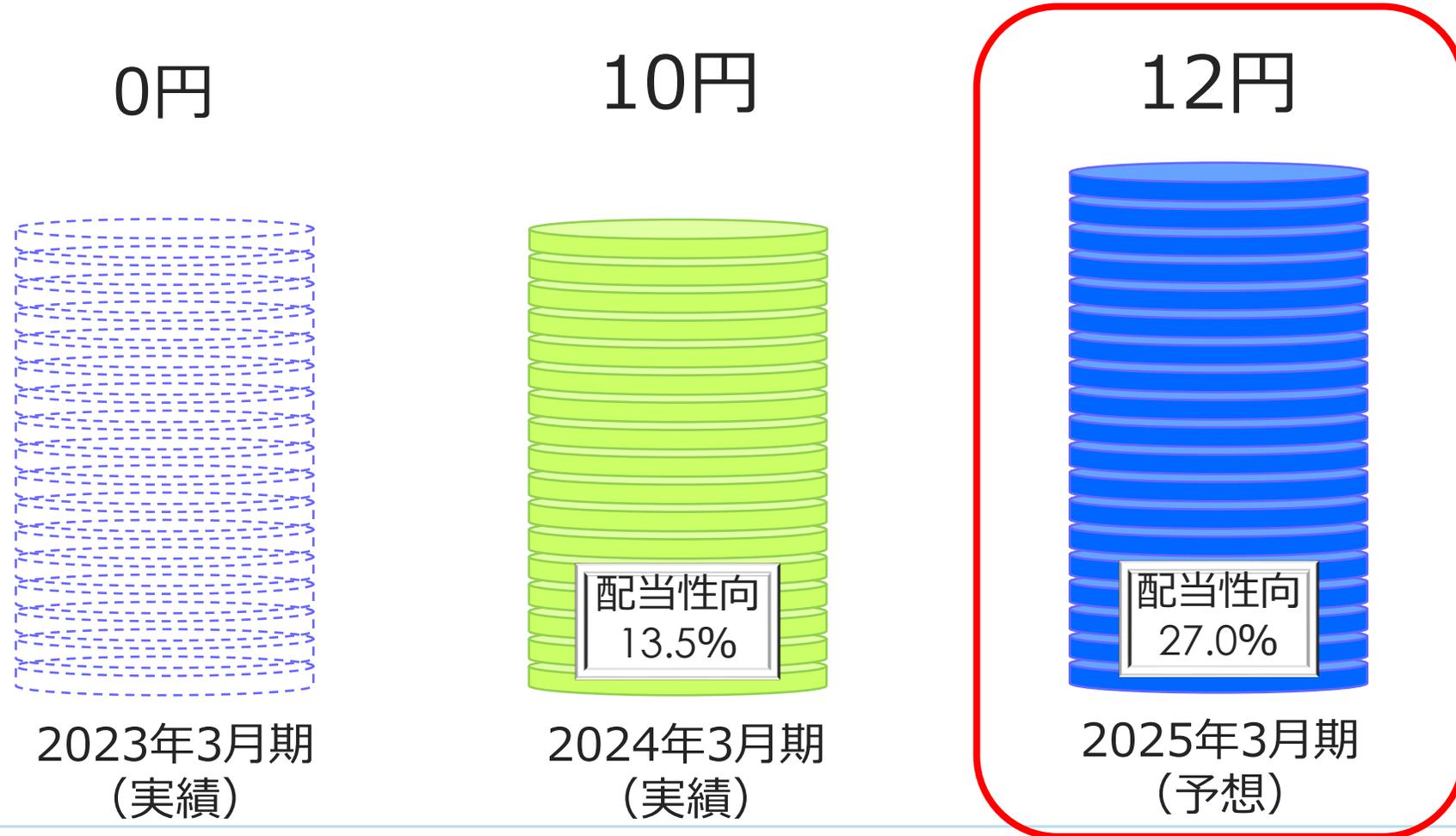
- ・買収先企業とのシナジー追求
- ・既存事業の底上げ

**減益要因**

- ・営業外収益(為替差益)の減少

## (2) 2025年3月期 配当予想

年間配当予想：年間**1株あたり12円**



## 3. トピックス

## (1) テクノホライゾンの動き



### 株式会社アイネッツコム株式取得

- ▶ 2024年11月22日付で、株式会社アイネッツコムの全株式【2,000株（100%）】を取得。本株式取得による連結業績への影響が軽微なことから、重要性の原則を適用して連結の範囲に含めません。

#### 【株式取得の目的】

非連結子会社化するアイネッツコムは、経験豊富な開発・インフラエンジニアが在籍しており、四国エリアを中心にIT技術者派遣及び請負事業を行う企業です。

当社の全国展開する営業網や学校・自治体への取り組みが、既存取引先及び新たな取引先の潜在的なニーズを掘り起こし、更なるサービスを充実させることが可能になると期待しております。

#### 【対象会社の概要】

(1) 名称	株式会社アイネッツコム
(2) 所在地	高知県高知市札幌 3-28
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 村上 加良子
(4) 事業内容	IT 関連技術者派遣（ヘルプデスク、運用サポート）
(5) 資本金	20 百万円
(6) 設立年月日	1980 年 12 月 10 日
(7) 大株及び主株主比率	村上 加良子（80.0%）

## (2) 製品・サービス情報



### 「SILKYPIX Developer Studio Pro12 日本語版・英語版（Windows）」発売

- ▶ アドワー株式会社が、高画質RAW 現像ソフト「SILKYPIX Developer Studio」シリーズの最新プロフェッショナル版『SILKYPIX Developer Studio Pro12 ダウンロード版（Windows）』の日本語版及び英語対応版を発売。



**SILKYPIX PRO12**  
DEVELOPER STUDIO

SILKYPIX Developer Studio Pro12 は、2004年に発売されたSILKYPIXシリーズの最新版となる高画質RAW現像ソフトです。本製品では、改良された操作画面がより見やすく、使いやすくなり、初めて写真編集をおこなう方にも最適です。

### 「SILKYPIX JPEG Photography 12 ダウンロード版（Windows）」発売

- ▶ アドワー株式会社が、JPEG 写真編集ソフト「SILKYPIX JPEG Photography」のシリーズ最新版となる「SILKYPIX JPEG Photography 12 ダウンロード版（Windows）」を発売。



**SILKYPIX 12**  
JPEG PHOTOGRAPHY

SILKYPIX JPEG Photography 12 は、写真を美しく仕上げるための基本機能と細部までこだわることのできる補正機能を豊富に搭載しております。さらに、グラデーション豊かにトーンジャンプを抑えた補正を実現する独自技術も搭載しているため、高品質な作品づくりが可能です。

## (3) プライベート展示会開催 (横浜)



### テクノホライゾン EXPO2024 横浜

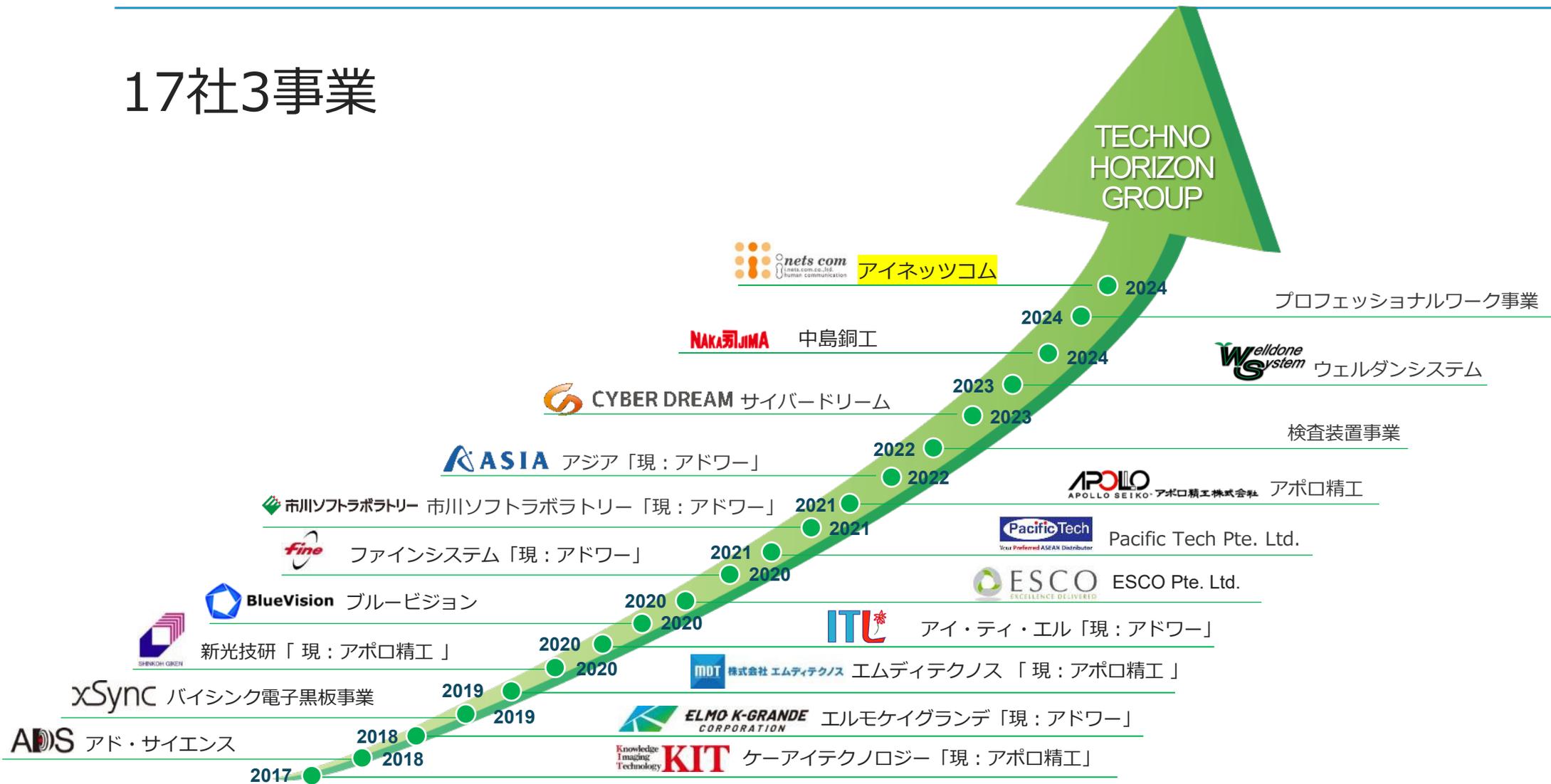
- ▶ 2024年11月6日(水)~7日(木)の2日間、パシフィコ横浜展示ホールDにて、テクノホライゾングループの製品が一堂に会した「テクノホライゾン EXPO 2024 横浜」を開催しました。





# (5) グローバル化を加速

17社3事業



## (6) 2025年3月期の業績に影響する主な不確定要素

① 受注減少のリスク

② 資源価格高騰や急激な為替の変動

③ 新製品の開発リスク

(対策)

① グローバルに営業連携を強化

② 国内外の連携を強化し、生産性を改善

③ 開発及び品質管理の改善を図る

## 将来見通しに関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保障を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

## I R担当窓口

- 役職： 取締役
- 氏名： 加藤 靖博
- 電話： 052-823-8551
- FAX： 052-823-8560
- E-mail： [info@th-grp.jp](mailto:info@th-grp.jp)

グループ社是

風に向かう

やすらぎを誘う木陰のさわやかな風  
嵐が近づきサーフィンには持ってこいの大波  
上昇気流に乗り優雅に舞う蝶  
アゲンストにも果敢に攻めるショートホール

無難なんて言葉は無い  
状況は刻々と変化している

平等に与えられたチャンス  
授かった希望  
未来へ羽ばたく風をつかめ

# TECHNO HORIZON

IMAGING & IT × ROBOTICS

ELMO

TIETECH

APOLLO  
APOLLO SEIKO

## TECHNO HORIZON GROUP

ADS

BlueVision

ESCO  
EXCELLENCE DELIVERED

Pacific Tech

APOLLO  
APOLLO SEIKO

Adwaa

CYBER DREAM

Weldone  
system

NAKAJIMA

nets.com  
i.nets.com.co.,ltd.  
human communication